

単元名 (旧)コロコロガーレ(工作)

配当時間 6時間

単元の目標 (1) ビー玉が転がる仕組みを使った楽しい転がり方や仕組みに合った材料を考え、扱い方を工夫することができる。  
(2) 楽しい転がり方や、いろいろな仕組みを思い付き、全体の形や飾りを考えることができる。

作品を交換して遊び、作品のよさや工夫した点などを感じたり、お互いに確かめ合ったりすることができる。

(3) ビー玉を転がして遊ぶ仕組みに興味をもち、楽しい仕組みをつくることに取り組もうとする。

### 標準的な展開例

04080110\_001

【準備等】 段ボール、ボール紙、厚紙、ビー玉、木工用接着剤、水彩用具一式、色紙、参考作品、色鉛筆、サインペン、はさみ、のり、カッターナイフ、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 ビー玉で遊びながら作品の構想を練り、アイデアスケッチをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ビー玉で遊び、学習課題をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビー玉の転がる様子</li> <li>・ ビー玉がぶつかった時の動き</li> <li>・ 作品の仕組み</li> <li>・ 色や形</li> </ul> </li> </ul> <p>★ビー玉を使って楽しく遊べるものをつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゲームが楽しく面白くなるような色々な形を考えて、アイデアスケッチをかく。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おかしのおしろ</li> <li>・ いろいろな道のめいろ</li> </ul> </li> <li>○ アイデアスケッチを基に、つくる計画を立てる。</li> </ul> <p>2～5 計画に従って作品をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボール紙に切り抜く形をかき、それを基に形を切り抜いていく。</li> <li>○ 切り抜いたボール紙を彩色したり、組み立てたりする。</li> <li>○ 転がる様子を確認して、作品を完成する。</li> </ul> <p>6 自分や友達の作品で遊び、よさを認め合う鑑賞会を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の作品の工夫を発表する。(言語活動)</li> <li>○ みんなの作品で遊び、よさを認め合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書 3・4 下 P.14, 15</li> <li>・ 参考作品を提示し、遊び方を演じたり、実際に自由に遊ばせたりして作品づくりの参考にさせる。</li> <li>・ 参考作品は、転がり方が面白いもの、色を工夫したものなど、ねらいがはっきりと分かるものを準備する。</li> <li>・ 楽しい仕組みや色、形に注目させる。</li> <li>・ アイデアスケッチを色鉛筆で簡単に着色させるとよい。</li> <li>・ 具体物や、三角形や四角形といった幾何学的な形でもよい。</li> </ul> <p>【評】 ビー玉の転がり方や構造を工夫して構想を練る活動を通して、「発想や構想の能力」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際に作品をつくる段階で、どんな材料を使うのかをスケッチに書き込ませると、今後の見通しが立てやすい。</li> <li>・ スケッチを見ながら、どんな材料が適当か、接着が可能かなど、個別に指導する。</li> <li>・ 具体物や、三角形や四角形といった幾何学的な形でもよい。</li> <li>・ アイデアスケッチで確認しながら、彩色をさせる。</li> <li>・ カッターナイフを安全に使えるように指導する。</li> </ul> <p>【評】 楽しい仕組みにするために、カッターナイフやはさみを安全に使用して、計画通りに組み立てる活動を通して、「創造的な技能」を評価する。</p>

### 【 備 考 】

<参考URL>

接着剤 4年¥図画工作¥Doc¥図画工作科用語集.jtd